

令和6年度盛岡第二高等学校第1回学校運営協議会 議事録

令和6年5月8日(水)

15:20～16:50

場所:盛岡二高 会議室

進行:副校長 記録:総務課

○出席者 学校運営協議会委員 7名

学校職員 9名

○日程 13:45 受付 13:55:授業参観 14:45:学校運営協議会(～16:30)

(1) 開会の言葉 (進行:副校長)

(2) 校長挨拶 (校長)

着任し、1ヶ月が経った。行事や授業への取り組み、質の高い部活動等、さすが伝統校と
感じることが多々あった。保護者や外部の方々の熱い視線・期待を感じることも多く、生
徒はとても良い環境の中で高校生活を送ることができている。

生徒の可能性を広げるため、経験則を検証し、新しいものを取り入れながら、生徒と共
に頑張っていきたい。大きな可能性を持った生徒と機動力を感じる教職員と両輪で活気
のある学校にしていきたい。

皆様方から御意見をいただき生徒に還元していきたい。

(3) 承認事項

ア 令和6年度学校経営計画(校長)

- 1 校訓・教育目標 『白梅精神』—「進取」「清楚」「強健」—
- 2 スクール・ポリシー
- 3 魅力化協働パートナー
- 4 目指す学校像

今年度の重点目標

- ア 授業の充実と基礎学力の定着を図る
 - イ キャリア教育の充実により、進路希望の実現を図る
 - ウ バランスのとれた教育活動を実践し、主体性と協調性の育成を図る
 - エ 学校いじめ対策組織を有効に活用し、組織的にいじめの未然防止・適切な対処にあたる。
 - オ 地域とともに歩む学校として、開かれた学校づくりを推進する
 - カ 生徒を個々として尊重し不適切な指導を根絶する体制を組織として構築する
- ・エについては文言を修正、カについては今年度新たに項目を設けた。

委員 :スクール・ポリシーの「(4) ICT を有効活用した教育を実践する」に関連して、
授業において端末はどの程度進んでいるかお聞きしたい。

教務課 :今年度ロイロノートを導入し、課題の提出・質問の受付など始めている。

委員 :達成指標は生徒の指標のようであるが、教員も評価しているのか。「授業が分かる」
の達成指標が80%となっているが、分かる授業だけやっていると進路達成は難しい
のではないか。

校長 :「分かる」ということは2通り考えられる。一つは、分かるから次に進みたいという
内発的動機となる分かる、もう一つは、ある程度のレベルが分かって解けたという目
標達成型の分かる。この二つをうまく組み合わせて進路達成へと繋げていきたいと考
える。

(4) 学校概況説明

ア 令和6年度重点目標（各課主任）

【総務課】

- 1 庶務・行事等の諸活動を円滑に運営する。
 - ・コロナ5類移行後、活動はコロナ化以前に戻し実施している。昨年度の卒業式はコロナ化以前に戻し、フルバージョンで実施。今年度の入学式も制限なしで実施した。
- 2 P T A（白梅振興会）活動の活性化を図る。
 - ・P T A委員会の母親委員会は今年度より健全委員会と合併することとなった。
- 3 創立130周年に向け、資料を整備する。
 - ・令和9年の130周年事業に向けて、今後検討に入りたい。

【教務課】

- 1 生徒の学力向上
 - ・具体的目標は、次の4つ。
 - 授業の集中力を高める
 - 家庭学習習慣を身に付けさせる
 - きめ細かい教科指導を図る
 - 部顧問による学力向上及び家庭学習の支援強化を図る
- 2 教員の授業改善の推進
 - ・授業改善を図るため互見授業を実施。授業でのICT活用はだいぶ進んでいる。

【生徒指導課】

- 1 生徒規律の確立
 - ・スマートフォンの校内での使用については、公共の場での使用について考える形のルールにシフトした。
- 2 生徒会活動・部活動
- 3 安全指導
 - ・登校時、下校時の自転車事故は少なくなっている。
 - ・自転車乗車時のヘルメットの使用については、現在検討中。他校と足並みをそろえたい。

【進路指導課】

- 1 各種講演会等の充実
 - ・1・2年生の「総合的な探究の時間」において、「美プロジェクト」を実施。
- 2 進路指導の充実
 - ・「総合型選抜・学校推薦型選抜に向けた人材発掘と育成」については、9月以降全職員で指導にあたる。

【保健厚生課】

- 1 健康管理および保健指導の徹底
 - ・学年ごとに外部講師による各種健康教室を実施している。新たな取り組みとして、災害時の食事についての講演を実施予定。
- 2 保健衛生および安全管理指導の徹底
 - ・文化祭の模擬店での衛生指導を徹底したい。

【質問・意見】

委員：家庭学習時間について平日2時間、休日4時間はハードルが高いのではないかな。

教務課：学習に取り組む目標時間として設定している。

委員：課外の出席について、全員出席か希望者か、どのような実施しているか。

進路課：1・2年生は12月の3日間のみであり、夏季特別授業及び春季特別授業も含め全員出席。3年生は課外も原則全員出席として実施している。

委員：保健厚生課の指導内容に今年度感染対策が入っていないが、どのようにしているのか。
保健厚生課：コロナが5類に移行してからは特に行っていない。感染症状の生徒が出た時には呼びかけをしていきたい。

(5) 意見交換

委員：入学式に出席したが、新入生の目の輝きがよく、伸びしろがあると感じた。4月末に行われた3学年の進路学習会では、受験について貴重な話を聴くことができた。保護者も進路の研修会などに参加し、子どもにアドバイスできると良いと感じている。

委員：二高にかかわり、二年が経った。生徒と接するたびに長年の歴史のようなものを感じる。先輩や姉妹から二高に入ればこんなことを学べると聞いて入学したという生徒がどんどん増えることを期待している。先生方が授業に安心して取り組めるよう、環境面で支援していきたい。

委員：130年前から進取を詠う白梅（二高）はすごいと感じている。高校生は大変だが、悩みを抱えながら過ごすのが高校時代。そこを通り立派な大人に成長していくと考える。

委員：先ほど授業参観で「総合的な探究の時間を」見学した。「質問」と「問い」の違いについて考えていた。深い学びができていてとても良いと感じた。学生の教職離れが進んでいる。働き方改革が導入されても、まだまだ先生方の負担は大きい。是非、生き生きと仕事ができる環境づくりをお願いしたい。

委員：人口減少対策が喫緊の課題。進学や就職で首都圏に出ていく若い女性も多い。県内には働きやすい環境の企業が増えているので紹介してほしい。公会堂地下に若者の交流の場、イベント開催の場として「若者カフェ」を開設した。勉強での利用も可能である。是非、二高生に宣伝してほしい。

委員：二高生は芯の強さ、たくましさを持ち、自分以外の誰かのために頑張れる生徒が多いと感じている。外での活動にも積極的に参加し色々な人の目にさらされ、色々な高校生とかかわる中で自分を知り、将来の自分に繋げてほしい。二高のHPは見やすいが、「note」などを活用し、二高の頑張りをうまく発信してほしい。

委員：毎朝生徒に会うが、マスクをしている生徒が減り、明るい声が復活してきた。高校生も忙しく大変だと思うが、ボランティアや生徒のためになる情報の提供をお願いしたい。

(6) 閉会